

2024年1月23日

横浜市立学校
学 校 長 様
P T A会 長 様

横浜市PTA連絡協議会
会 長 東 隆 幸
広報委員長 高 杉 陽 子

2023年度「横浜市PTA広報紙コンクール」 作品募集について

寒の入りとともに、厳しい寒波がやってまいりましたが、皆さまにはご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より、横浜市PTA連絡協議会活動に ご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、横浜市PTA連絡協議会では、今年度も市P連加盟全校を対象に「広報紙コンクール」を実施いたします。応募いただいた作品は、市P連役員・常置委員・市教委指導主事・神奈川県新聞社で構成する選考委員会で審査します。入賞された学校は、横浜市PTA連絡協議会総会で表彰し、会場に作品を展示します。また、小学校・中学校部門の特に優れた作品は、日本PTA全国協議会主催の全国小・中学校PTA広報紙コンクールに、横浜市P連選考作品として出品いたします。

裏面の要領で募集いたしますので、多数ご応募くださいますよう、ご案内申し上げます。

横浜市PTA連絡協議会 事務局

TEL: 341-0181 FAX: 341-0430

e-mail: ycity-pta-7080@car.ocn.ne.jp

URL: <https://pta-yokohama.info>



2023年度 横浜市PTA広報紙コンクール 実施要項
(兼 全国小・中学校PTA広報紙コンクール第一次選考)

横浜市PTA連絡協議会

1. 主催 横浜市PTA連絡協議会
2. 後援 神奈川新聞社
3. 応募対象
横浜市PTA連絡協議会加盟の単位PTAが、2023年4月から2024年3月までに発行した広報紙。
 - ・2種類以上発行しているとき（「広報〇〇」と「実行委員会だより」など）は、そのうち1種類。
 - ・出品にあたり、プライバシー保護等の理由により、写真等の加工・処理（シールを貼るなど）がある場合も、応募の対象とする。審査に影響しない。
4. 応募方法・送付先
 - ・期間中に発行されたすべての号（各1部）をクリップ等で一つにまとめる。それを2セット作成。複写は不可。また、装飾や補強のための表紙などは貼り付けないこと。
 - ・別紙「応募票」と上記2セットを同封して、次の必要事項を記入し、市P連事務局に「市メール」にて送付する。なお、応募作品は返却しない。
<封筒の表に記載すること>：①宛先「横浜市PTA連絡協議会 事務局」②差出人「区名・学校名」
③「広報紙コンクール応募作品」（朱書）
5. 募集期限（締切）：2024年4月15日（月）必着
6. 選考並びに表彰
 - ・選考委員会（常置委員、市教委指導主事、神奈川新聞社）で、日本PTA主催全国コンクールの基準等に基づいて総合的に審査し選考する。なお、賞と選考数の目安は
横浜市PTA連絡協議会
会長賞：小学校6作品、中学校4作品、高等学校1作品、特別支援学校1作品
奨励賞：小学校6作品、中学校4作品、高等学校1作品、特別支援学校1作品
広報委員長賞：会長賞より若干
神奈川新聞社賞：会長賞より1作品
 - ・入賞団体は横浜市PTA連絡協議会総会で表彰し、作品を会場に展示する。
 - ・発表は横浜市PTA連絡協議会HPで行う。入賞団体には個別に連絡する。

7. 全国コンクールへの参加

上記6のうち、小学校部門、中学校部門の市P連会長賞作品を、横浜市PTA連絡協議会選考作品として日本PTA主催の全国コンクールに出品する。（発行回数に関係なく、小中学校すべての広報紙を推薦対象とする）

<参考> 日本PTA 全国小・中学校PTA広報紙コンクール

- 賞：文部科学大臣賞、日本PTA会長賞 ほか
- 審査の観点 [内容審査]
 1. PTA活動の実態を掲載しているか
 2. 会員が関心をもって読む内容か
 3. 会員の生の声が反映されているか
 4. 積極的な企画性、アイデアがみられるか
 5. 社会教育の一環として地域との連帯感があるか
 6. 記事を生かす写真の利用がされているか
 7. 発行回数は適当か[印刷内容]
 1. 読みやすさ、見やすさ（編集、レイアウト）
 2. 印刷技術の良否（文字・写真）
 3. 全体の仕上がり